

(活動報告書様式)

団体名	山形交響楽団応援県民会議		
事業名	Music Library Project・・・山響創立50周年記念 “YAMAGATAの魅力を音楽に載せて”発信する		
助成事業区分	団体支援助成事業		
団体の 所在市町村	山形市	事業費	200,000円
		うち助成金額	200,000円



受付開始10分で整理券配布終了の大人気！



会場に鳴り響く弦楽四重奏

■ 事業目的

山形交響楽団の発信力を活用し、山形の魅力と山響の演奏を映像化し全世界に向けて配信を行い、山形の魅力認知・誘客の一助となることを目指します。

具体的には、映像をLibraryとして蓄積・配信することで会場にお越しいただく方だけでなく、広い範囲の方々に山響の演奏と山形の魅力をお届けします。

2022年は山響創立50周年。記念事業として、今後県内35市町村でのアンサンブル演奏と“食”“観光”と連携した映像を制作し、県内外に向けて発信します。

■ 実施内容

<山形の“美”>

山形美術館コンサート>

○山形交響楽団メンバーによる弦楽四重奏

【アンサンブル演奏会】

○演目

- ・エルガー/愛の挨拶 Op. 12
- ・シベリウス/アンダンテ・フェスティーヴォ JS 34b
- ・山形県民謡「最上川舟唄」
- ・山形県民謡「花笠音頭」
- ・岡野貞一/ふるさと
- ・モーツァルト/弦楽四重奏曲第14番「春」ト長調 K. 387 - 第1楽章

○日時：令和4年1月22日
(土) 11:30～

○会場：山形美術館
3階ホール

○来場者：50名

山形の魅力を象徴するひとつのテーマである“美”＝山形美術館でのアンサンブル演奏会と映像撮影を実施しました。

■ 事業の成果及び今後の展望

① 事業の成果

音楽と観光の親和性を発揮して、山形の魅力を広く発信することで誘客促進に繋がってきた。また、山形美術館でのアンサンブル演奏により、聴衆の裾野拡大・賑わいの創出・地域の活性化を図った。

② 今後の展望

“YAMAGATAの発信”は、青少年育成とともに、山響の根幹をなす方針です。

令和2年度から蓄積した映像配信の実績に基づき、“YAMAGATAと世界を結ぶHub”を目指し、事業展開を図っていきます。

★山形交響楽団の演奏会日程や最新情報はHPをご覧ください。

<http://www.yamakyō.or.jp/>